



かんら

# 議会だより

群馬県甘楽町議会  
令和3年1月15日

184号



連石山からみた甘楽町



インターネットからも  
閲覧できます！



## 令和2年12月定例会

第4回定例会・第3回臨時会  
.....2~3  
第4回臨時会.....4  
4人の議員が一般質問.....5~8

議会活動報告.....9~10  
全員協議会報告.....11  
かんらの四季を彩る風景、  
編集後記.....12

# 第4回定例会(12月)

## 町長提出議案

第4回定例会を12月7日(月)～14日(月)までの会期で開催しました。町長から提出された議案15件について審議・採決した結果、すべて原案のとおり可決しました。  
最終日14日には、議員発議による意見書2件を承認し、4名の議員が6問の一般質問を行い、閉会しました。

### ◆条例制定 2件

- 甘楽町議会議員及び甘楽町長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例
- 甘楽町公共施設等整備基金条例

### ◆条例の一部改正 9件

- 地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税の特例に関する条例
- 国民健康保険税条例
- 福祉医療費支給に関する条例
- 後期高齢者医療に関する条例
- 下水道条例
- 公共下水道事業受益者負担に関する条例
- 農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例

- 運動施設の設置及び管理運営に関する条例

### ○町営住宅設置条例

### ◆字の区域の変更 1件

- 金井地区内

### ◆令和2年度補正予算 3件

- 一般会計(第7号)
- 国民健康保険事業特別会計(第3号)
- 介護保険事業特別会計(第3号)

## 議員発議2件

- 県有施設「群馬県ライフル射撃場」(榛東村)廃止の中止を求めめる意見書
- 安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書

## 用語解説

### 意見書とは?

地方公共団体(町)の公の利益に係る事柄に関し、議会の意思をまとめた文書のことです。議会は意見書を国会や各省大臣や知事などに提出することができます。

## 請願・陳情

請願1件、陳情1件が提出されました。

各常任委員会へ付託され、慎重に審議し、その結果は下記のとおり決定しました。



受付番号	件名	申請者	審査結果
請願第4号	県有施設「群馬県ライフル射撃場」廃止の中止を求める請願書	群馬県ライフル射撃協会 会長 岡田 榮三 紹介議員 山田 邦彦	採 択
陳情第6号	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情書	群馬県医療労働組合連合会 中央執行委員長 石関 貞夫	採 択

# 第4回定例会 議員の賛否がわかれた審議議案

議員名	山田 光男	堀口 博	白石 豊樹	吉田 恭介	横尾 稔	相川 忠夫	金田 倍視	黒澤 篤	中野喜久勇	富岡 朝男	山崎 澄子	山田 邦彦	議決結果
議案名													
議案第75号 甘楽町福祉医療費支給に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	可

※「○」は賛成。「×」は反対。議長は通常採決に加わらないため「-」で表示。  
※上記以外の議案については、すべて全会一致で承認されました。

## 議案第75号 甘楽町福祉医療費支給に関する条例の一部を改正する条例について

### 反対

山田邦彦 議員

この制度は大変すばらしく、全国からも注目されています。その目的は、「身体障害や知的障害を持った方が、必要とする医療を安心して受けられるよう医療保険の一部自己負担額を、県と市町村で助成する制度です。早期診療によって第2次障害を予防し、障害の進行を防止すること、及び日常の介助による家族の精神的・経済的負担を軽減することなどを目的としています。」

私はいつもの、本制度をもっと充実・拡大し、立場の弱い人たちを思い切り支援するべきと考えています。が、大変残念ですが、現実には逆になっています。

重度心身障害者の「福祉医療」では、入院時の食事代（食事療養費）も対象になっていましたが、去年（2019年・平成31年）の4月から、一部助成がなくなりました。

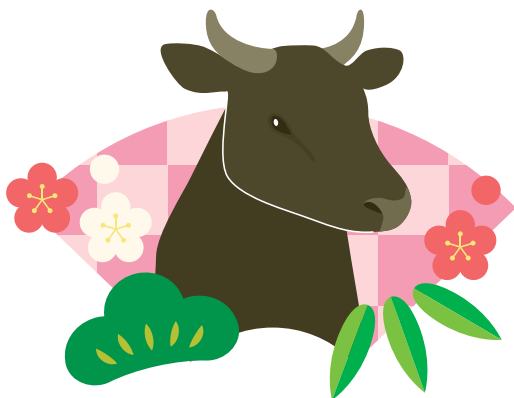
もし、今回提案されている「所得制限」が実施されると、群馬県全体で2000名、町内では約6名の人の医療費の窓口負担が行われることとなります。

●いわゆる「受診抑制」が起き、重病化の可能性も出てきます。

●さらなる「福祉医療」の対象者の縮小も行われやすくなる。ことも予想されます。

●昨年の10月に消費税が増税されましたが、「社会保障」充実のために使う」といっていましたが、今回の改定は、そのこととも矛盾します。

とくに「コロナ禍」で改定を行うことは制度の「目的」にも反すると思われるので賛成できません。



令和2年 甘楽町議会

第3回臨時会

10月19日

### 町長提出議案

◆専決処分の承認 1件

《条例の一部改正》

○国民健康保険条例

◆令和2年度補正予算 1件

○一般会計（第5号）

町長提出議案

◆条例の一部改正 4件

○甘楽町議会議員の

議員報酬等に関する条例

○甘楽町長、副町長及び

教育長の諸給与支給条例

○甘楽町職員の給与に

関する条例

○甘楽町会計年度任用職員

の給与及び費用弁償に関

する条例

◆令和2年度補正予算 6件

○一般会計(第6号)

○国民健康保険事業

特別会計(第2号)

○介護保険事業特別会計

(第2号)

○農業集落排水事業特別会計

(第1号)

○公共下水道事業特別会計

(第1号)

○水道事業会計

(第3号)

議員の賛否がわかれた審議議案

議員名	山田 光男	堀口 博	白石 豊樹	吉田 恭介	横尾 稔	相川 忠夫	金田 倍視	黒澤 篤	中野喜久勇	富岡 朝男	山崎 澄子	山田 邦彦	議決結果
議案第63号 甘楽町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	可
議案第64号甘楽町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	可
議案第66号 令和2年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	可
議案第67号 令和2年度介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	可
議案第68号 令和2年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	可
議案第69号 令和2年度公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	可
議案第70号 令和2年度水道事業会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	可

※「○」は賛成。「×」は反対。議長は通常採決に加わらないため「-」で表示。

※上記以外の議案については、すべて全会一致で承認されました。

4人の議員が発言

① 適応指導教室設置について

白石 豊樹 議員

② クラウドファンディング活用について

横尾 稔 議員

③ 金井小幡線の環境整備について  
(公衆トイレの設置)

堀口 博 議員

④ 「コロナ対策」としても充実を

山田 邦彦 議員

⑤ 「妙義青少年自然の家」の存続を

山田 邦彦 議員

⑥ 介護保険料の減免措置を

山田 邦彦 議員

ここが聞きたい!  
町政を問う

「一般質問」

「一般質問」とは、議員が、町長をはじめとする執行機関に対して行う質問のことで、内容は行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などについて所信や疑問をただしたり、あるいは報告や説明を求めたりします。内容を要約して通告順（発言順）に掲載します。



適応指導教室設置について

白石 豊樹 議員

■議員 「ウィキペディア」では適応指導教室について以下のように説明されています。

適応指導教室または教育支援センターは、市町村の教育委員会が、長期欠席をしている不登校の小中学生を対象に、学籍のある学校とは別に、市町村の公的な施設のどこかに部屋を用意し、そこで学習の援助をしながら本籍校に復帰できることを目標に運営している教室である。

現在、甘楽町に適応指導教室が設置されていませんが、今後の設置についての考えをお聞きしたい。

■教育長 不登校の児童生徒は全国的に増加傾向にあり、教職員や町小中学校PTA連合会からも適応指導教室設置の要望をいただいています。

現在、富岡市が中心市として進めている定住自立圏構想の連携事業の中で適応指導教室及び発達支援教室の共同運用事業について協議をしているところですので、この協議のなかで、富岡市で設置をしている適応指導教室「よもぎ教室」に甘楽町の支援の必



かんら議会だより (5)



## クラウドファンディング 活用について

横尾 稔 議員

■議員 コロナ感染症猛威の中、対策に充てる臨時交付金など限られた財源で地域経済の振興と命を守る対策が求められ今後を見据えた「財源確保」が不可欠だと思われま

クラウドファンディングはインターネット経由で広く資金の提供や協力が得られることから災害地復興支援やコロナ支援など県内でも多く普及しています。実現したい事業やアイデアを専用サイトに掲載して、賛同した人からお金の支援を受ける仕組みで、個人や団体を問わず誰でも始めることが出来ます。自主財源確保の手段として活用してはいいか

■町長 クラウドファンディング制度を活用した資金調達を実現するには、他の市町村にはない特色ある事業や独自性を前面に出し、応援したくなるようなアピールが必要だと思います。ふるさと納税寄付額が伸び悩むなか、クラウドファンディング制度や地方応援税制（企業版ふるさと納税）を含めた活用は寄付金額を集める有効な手段でありますので、どのような形で募集すればより寄付金が集まるのか議員皆さんの力を借りながら、



## 金井小幡線の環境整備 について(公衆トイレの設置)

堀口 博 議員

■議員 スマートインターアクセス道路の工事も進み、町が企業誘致を進めていた天引第三工業団地への(株)柴田合成様の進出も決まりました。地元でも大変期待しているところです。スマートインター開

通時には人、車の往来が予想されます。金井小幡線は多くの学生の通学路として利用されており、また以前より地元の声として「この通りにトイレがあれば」との声もありました。町が目標とする安全・安心な事業として、公衆トイレの設置について町の考えを聞かせてください。案として、町が所有する天引地区防災コミュニティ広場内はどうか。

■町長 町の公衆トイレは、国や県の補助金や寄付金を受けて整備をしてきました。金井小幡線の環境整備として公衆トイレを設置することにについては、関連する補助事業を検討していきます。設置箇所については、子育て世代から要望されていること

も広場の設置やスマートインター開通後の状況などを関連付ける必要もあります。公衆トイレは近年「防災」としても重要な施設となっており、設置については総合的



天引地区防災コミュニティ広場



「コロナ対策」としても充実を

山田 邦彦 議員

■議員 「コロナ対策」

は●何度も「給付金」を支給●消費税の減税、廃止●休業（休校）などの要請をするときには補償もセットで行うべきと思います。ある大学のアンケートでは、「3人に1人が休学か退学を考えている」という結果も出ています。沼田市では、『奨学金を給付する制度』を始めます。

- ①町でも大学生に対し、「給付型奨学金制度」の導入をしてはどうか。
- ②高校入学時には多額な経費が掛かります。実態はどんなものか。また、一部補助をしてはどうか。
- ③大変好評な「リフォーム補助金制度」を常置してはどうか。
- ④その他、町独自の支援事業などのプランは？

■町長

①令和2年4月から「かんら未来人材応援事業」という奨学金返還支援助成制度を導入しています。

②各高校で様々な特色があるため正確な実態把握は難しいです。国の高等学校等就学支援金制度や県の高等学校等奨学金給付金制度がありますので、現時点では町で補助をする考えはありません。

③新型コロナウイルスウィルス感染症の今後の状況や近隣市町村の状況をみながら検討していきたいと考えています。

④コロナ対策

事業として幅広く独自支援策を実施してきました。まずは既に予算化されたコロナ対策事業を迅速かつ適切に執行し、国から追加交付金等ある場合はさらなる支援を行えるようにしたいと思います。



「中央社会保障推進協議会」ホームページより  
※コロナ禍以前のイラストです

「妙義青少年自然の家」の存続を

山田 邦彦 議員

■議員

「妙義青少年自然の家」は、町内の小学5年生のほとんどが参加・体験し現在に至っています。参加者は、それぞれ「自立心の芽生え」、「みんなで二つのことを成し遂げる喜び」を見つけてくるようです。が、県は、10月7日財政を理由に挙げ、「家」の廃止に向けた検討を始めました。『家』があることによるプラスは数え切れませんが、マイナスはほとんどないといえると思います。

- ①県に対し、「存続」の意見を言っはどうか。
- ②利活用を「青少年」から「全世代」に拡大してはどうか。
- ③県独自の運営が無理なら、関係市町村共同で運営してはどうか。

■教育長

妙義青少年自然の家について、県は廃止を検討する旨の方向性を出しており、当該場所の活用について「富岡市とどれだけ連携ができるか、どれだけ話し合う機会が持てるのが重要」とされています。

町としても学校における自然体験活動の場だけでなく、森林環境教育の場、キャンプ場、都会のことも達との交流の場などとして、新たな活用方法による施設の存続を要望し、定住自立圏構想のなか



「妙義青少年自然の家」ホームページより

## 介護保険料の減免措置を

山田 邦彦 議員

に審議していただきたく  
いと考えています。

■議員 日本は、昔から60で還暦、70で古希、77で喜寿、90で白寿。等々、みんなで一緒に長寿を祝う国を作ってきました。が、介護保険料は、「基準」の第5段階の人で年間61,200円で、決して安くありません。

■町長 甘楽町の要介護認定率や介護保険料基準額はいずれも県内で下から2番目であり、県内市町村のなかでは低い水準を保っています。

しかし、高齢者人口の増加により、元気な高齢者の多い甘楽町でも、要介護認定者数と介護サービス費用は年々増加している状況です。

第1段階の人は、○生活保護受給者の方○高齢福祉年金受給者で、世帯全員が住民税非課税の方○世帯全員が住民税非課税で、前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方です。

①65歳以上の介護保険料の減額・免除措置としてはどうか。(第1〜3段階の人の保険料を「0円」にしたとしても4,000万円あれば実現可能です。)

介護保険料の町単独での減免措置については、令和3年度から3年間の第8期介護保険事業計画の策定を進めている介護保険運営協議会のなかで、委員の皆さん



「中央社会保障推進協議会」ホームページより  
※コロナ禍以前のイラストです

## 次回の定例会は3月です(予定)

**3月8日(月)~15日(月)** <一般質問は15日(月)の予定です>

本会議の会議録は、町ホームページの「甘楽町議会」でご覧になれます

<https://www.town.kanra.lg.jp>

議会を傍聴  
しませんか?

傍聴について、詳しくは議会事務局までお問合せ  
ください。 ☎74-3131 内線310

ご協力をお願いいたします

傍聴の際は、新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクの着用と距離を保つての着席をお願いいたします。また、発熱や風邪症状のある方の傍聴はご遠慮いただいております。



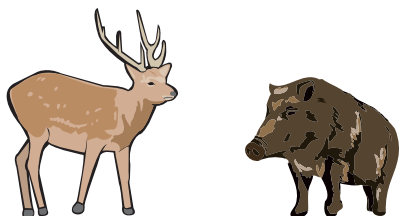


# 議会活動報告

## 獣害防止対策の現状は？

社会産業常任委員会

12月8日午前、イノシシやシカなどによる農作物被害を防止するために、地元住民が協力して設置した獣害防止用金網柵（轟・秋畑伏鹿地区）を視察し、担当職員から設置した経緯、方法、効果などの説明を受けました。



金網柵に囲まれた農地（秋畑伏鹿地区）



## 文化財をどのように活用している？

総務文教常任委員会

12月10日午前、富岡製糸場と群馬県立世界遺産センター「セカイト」を視察しました。令和2年に保存整備工事が完了した富岡製糸場の国宝「西置繭所」では施工方法や特徴、歴史的経緯などについて、市の担当者から詳しい説明を受けました。



富岡製糸場「西置繭所」



県立世界遺産センター「セカイト」

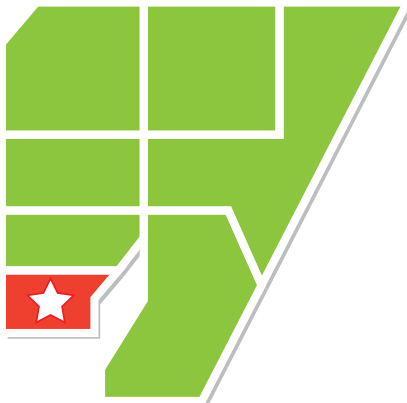
## 森林環境譲与税及び森林経営管理制度学習会

12月8日午後、群馬県富岡森林事務所から講師をお招きし、森林環境譲与税及び森林経営管理制度について、群馬県や甘楽町の状況も踏まえて説明を受けました。



### 視察受入報告

行政視察にお越しいただきました **ホテルプロジェクトに注目!!**



11月9日

神奈川県  
秦野市議会会派

#### 視察内容

The Hotel 甘楽プロジェクト  
視察人数：3人





# かんらの風景12

四季を彩る

## 秋畑の大ケヤキ

町指定天然記念物

■所在地 甘楽町大字秋畑4447番地  
野栗神社境内

来波の野栗神社境内にある推定樹齢約730年のケヤキは、町の天然記念物に指定されています。

330年ほど前、この地域一帯に火災がありましたが、このケヤキの繁茂した枝葉が火伏せの役を果たしたので、社は類焼をまぬがれたと伝えられています。

ケヤキは、地上からの高さ約4m付近で幹が2本に分かれていて、北側の分岐した幹は1mほどで腐朽菌（木を腐らせて、役にたたなくさせる病菌）などの病害虫のために切断されました。平成5年度に大規模な治療処置が実施され、現在は回復が見られています。

（参考文献：「甘楽町の文化財」平成30年3月新版）



### 編集後記

新年おめでとうござい  
ます。いつも「議会だより」を  
ご愛読いただき、ありがと  
うございます。

今後わかりやすい紙面  
づくりを心掛けてまいりま  
すので、よろしくお願いい  
たします。

昨年は「コロナ」が生活  
全般に悪影響を与え、現在  
も感染者が増加しています。  
一日も早い収束を願うもの  
です。

さて、来週22日、人類待  
望の「核兵器禁止条約」が  
発効されます。

甘楽町議会では、一九九  
六年（平成8年）に『核兵  
器廃絶平和の町宣言』、二〇  
一八年（平成30年）に『日  
本政府に「核兵器禁止条約」  
への賛同を求める意見書』  
を全会一致で採択していま  
すので、1日も早く核兵器  
がなくなることを希望して  
います。

今年が皆さんにとって良  
い年になることを願います。

山田邦彦 記

### 表紙の説明

12月10日、議会広報  
常任委員会の委員6人  
で連石山トレイルコー  
スを歩き、表紙の写真  
を撮影しました。

連石山の標高は26  
5メートルで、山頂か  
らは西上州地域が見渡  
せます。

適度な運動で身体も  
温まり、冬の寒さも吹  
き飛びました。

### 議会広報常任委員会

発行責任者  
議長 富岡 朝男

委員長 山田 邦彦

副委員長 山田 光男

委員 横尾 稔

委員 金田 倍視

委員 黒澤 篤

委員 山崎 澄子

皆さんのご意見、ご感想を  
お寄せください。